

2021 年 12 月 2 日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

南山大学社会倫理研究所第 15 回社会倫理研究奨励賞 授賞式・受賞記念講演会開催のお知らせ

平素は、本学の広報活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学社会倫理研究所では、下記のとおり第 15 回社会倫理研究奨励賞授賞式・受賞記念講演会を開催いたします。「社会倫理研究奨励賞」とは、さまざまな領域で研鑽する若手研究者による社会倫理関連の研究論文に与えられる賞であり、若手研究者の発掘・育成に寄与すべく 2007 年度より開始されました。南山大学としては初となる賞の実施であり、また、こうした社会倫理領域に関する賞は全国的にも数少ないと思われまます。このたび、石田淳氏（東京大学大学院総合文化研究科教授）を選定委員会委員長としてお迎えし、厳正な審査の結果、第 15 回の受賞論文が決定致しました。この受賞を記念し、式典を開催する運びとなりました。

つきましては、取材、報道にてお取り扱いいただき、広く一般に周知いただければ幸いです。

なお、恐れ入りますが、取材につきましては、事前に南山大学社会倫理研究所までご連絡をお願いいたします。

記

【受賞結果】

社会倫理研究奨励賞

授賞論文：「日本国憲法における「勤労の義務」の法的意義」

著者：山下 慎一（福岡大学法学部 准教授）

審査員賞

授賞論文：「デュアルユース研究の何が問題なのか：期待価値アプローチ を作動させる」

著者：片岡 雅知（京都大学 高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点（ASHBi） 特定研究員）

河村 賢（大阪大学 社会技術共創研究センター 特任助教）

【授賞式・受賞記念講演会】

日 時： 2021年12月8日（水）14時30分～17時30分（14:15以降接続可能）

開催形式： オンライン（Zoom ウェビナーを使用）

演 題： 「日本国憲法における『勤労の義務』と社会保障のあり方」

講演者： 山下 慎一（福岡大学法学部 准教授）

プログラム： 開会の辞

学長挨拶 南山大学学長 ロバート・キサラ

所長挨拶 南山大学社会倫理研究所所長 奥田 太郎

全体講評 第15回社会倫理研究奨励賞選定委員会委員長 石田 淳

賞状・副賞授与

社会倫理研究奨励賞受賞記念講演（16時頃開始予定）

閉会の辞

祝賀懇親会

連絡先： 南山大学社会倫理研究所事務室

phone： (052)832 - 3111（代表） e-mail： ise-office@ic.nanzan-u.ac.jp

詳しくは <https://rci.nanzan-u.ac.jp/ISE/ja/activities/event/022320.html> をご参照ください。

以上